

【令和元年度川崎市政策・調整会議】

件名：第2期川崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）の策定について

日時：令和2年1月28日（火） 9：30～9：45

場所：第3庁舎18階 大会議室

●付議理由

「川崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間終了に伴い、国による「第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」」の内容を勘案した計画の見直しを行い、引き続き、本市の実情に応じたまち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的、体系的に推進していくため。

●付議概要

第2期川崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）の策定について

第2期川崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に向けて、同戦略の案についてとりまとめ、広く市民意見を募集する。

1 第2期総合戦略の位置づけ

- ・本戦略の策定にあたっては、現行の総合計画である「川崎市総合計画第2期実施計画」に基づくとともに、国の第2期戦略の趣旨を踏まえるものとする。

2 計画期間と今後のスケジュール

- ・本戦略の計画期間は、令和2年度から令和6年度までの5年間とする。
- ・本戦略は、市の総合計画に基づき策定することから、「川崎市総合計画第3期実施計画」の策定に合わせ、その見直しを検討する。

3 総合戦略の基本的な考え方

- ・市民が日常生活に質的な充足を感じる「成熟」したまちをめざすとともに、本市の強みである産業・経済・利便性の高いまちづくり等を強化し、まちを一層「成長」させることで、都市部ならではのまち・ひと・しごとに向けた取組を推進する。

4 3つの基本目標

- ・基本目標1：本市の強みである産業・経済・利便性の高いまちづくり等の活性化による「成長」
- ・基本目標2：市民に身近な行政サービスを持続的に提供することによる市民生活の向上を通じたまちの「成熟」
- ・基本目標3：まちの持続的な発展をめざし、「成長」と「成熟」の好循環を支える「基盤」づくり

5 PDCAマネジメントサイクルの実施

- ・第2期総合戦略の着実な推進にあたり、市民の実感指標やKPI（重要業績評価指標）をもとに、実施した施策・事業の効果を検証するとともに、必要に応じて総合戦略を改定する。

●結論

案のとおり了承。